

第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ） トラック&フィールド種目代表選手選考要項

1. 編成方針

本大会での活躍が期待できる競技者を中心として、メダル獲得及び入賞を目指すチームを編成する。
加えて、第32回オリンピック競技大会（2020／東京）で活躍が期待される競技者を選考する。

2. 選考競技会

- (1) 第15回世界陸上競技選手権大会（2015／北京）
- (2) 第100回日本陸上競技選手権大会
- (3) 第100回日本陸上競技選手権大会・混成競技
- (4) 2016日本グランプリシリーズ（2016／神戸・広島・和歌山・静岡）
- (5) ゴールデングランプリ陸上2016川崎

3. 選考基準

各種目の参加標準記録の水準の違いや、国際陸上競技連盟（以下、「IAAF」）invitationによる追加条件の違いから、種目別の選考基準を下記の通り定める。

- (1) 男子100m、200m、400m／女子100m、200m、400m

1) 内定条件

- ①第15回世界陸上競技選手権大会（2015／北京）（以下、「北京世界選手権」という）の各種目8位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者
- ②派遣設定記録を満たし、第100回日本陸上競技選手権大会（以下、「日本選手権」という）8位以内の成績を収めた最上位の競技者
- ③参加標準記録を満たした、日本選手権優勝者

2) 日本選手権終了時点の選考条件

- ①日本選手権において8位以内の成績を収め、派遣設定記録を満たした競技者
- ②日本選手権において3位以内の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
- ③2016日本グランプリシリーズ、またはゴールデングランプリ陸上2016川崎（以下、「ゴールデングランプリ」という）において日本人1位の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者 ただし、日本選手権に出場することを条件とする。
- ④選考条件①、②、③に該当しない、強化委員会が推薦する参加標準記録を満たした競技者

3) 日本選手権終了後（2016年6月28日以降）の追加条件

- ①2016年6月28日以降7月11日までの追加条件
 - a) 選考基準(5)で既にリレー要員として選考され、参加標準を満たした競技者
- ②2016年7月12日以降のIAAF invitationによる追加条件
 - a) 選考基準(5)で既にリレー要員として選考された競技者
 - b) 強化委員会が推薦する競技者

- (2) 男子800m、1500m、110mH、400mH、3000mSC／女子800m、1500m、100mH、400mH、3000mSC

1) 内定条件

- ①北京世界選手権の各種目8位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者
- ②派遣設定記録を満たし、日本選手権8位以内の成績を収めた最上位の競技者
- ③参加標準記録を満たした、日本選手権優勝者

2) 日本選手権終了時点の選考条件

- ①日本選手権において8位以内の成績を収め、派遣設定記録を満たした競技者
- ②日本選手権において3位以内の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
- ③2016日本グランプリシリーズ、またはゴールデングランプリにおいて日本人1位の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者 ※ただし、日本選手権に出場することを条件とする。
- ④選考条件①、②、③に該当しない、強化委員会が推薦する参加標準記録を満たした競技者

3) 日本選手権終了後（2016年6月28日以降）の追加条件

- ①2016年6月28日以降7月11日までの追加条件
- 日本選手権で8位以内の成績を収め、派遣設定記録を満たした競技者
 - ・日本選手権で3位以内の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
・2016日本グランプリシリーズ、またはゴールデングランプリにおいて日本人1位の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
※ただし、日本選手権に出場することを条件とする。
・選考基準(5)で既にリレー要員として選考された競技者
 - 強化委員会が推薦する参加標準記録を満たした競技者
- ②2016年7月12日以降のIAAF invitationによる追加条件
- ・日本選手権で3位以内の成績を収め、Invitation追加条件記録を満たした競技者
・2016日本グランプリシリーズ、またはゴールデングランプリにおいて日本人1位の成績を収め、Invitation追加条件記録を満たした競技者
※ただし、日本選手権に出場することを条件とする。
・選考基準(5)でリレー要員として選考された競技者
 - 強化委員会が推薦する競技者
- (3) 男子 5000m、10000m／女子 5000m、10000m
- 内定条件
 - ①北京世界選手権の各種目8位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者
 - ②派遣設定記録を満たし、日本選手権8位以内の成績を収めた最上位の競技者
 - ③参加標準記録を満たした、日本選手権優勝者
 - 日本選手権終了時点の選考条件
 - ①日本選手権において8位以内の成績を収め、派遣設定記録を満たした競技者
 - ②日本選手権において3位以内の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
 - ③2016日本グランプリシリーズ、またはゴールデングランプリにおいて日本人1位の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
※ただし、日本選手権で8位以内に入賞することを条件とする。
 - ④選考条件①、②、③に該当しない、強化委員会が推薦する参加標準記録を満たした競技者
 - 日本選手権終了後(2016年6月28日以降)の追加条件
追加条件は設定しない。
- (4) 男子 走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技
女子 走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技
- 内定条件
 - ①北京世界選手権の各種目8位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者
 - ②派遣設定記録を満たし、日本選手権8位以内の成績を収めた最上位の競技者
 - ③参加標準記録を満たした、日本選手権優勝者
 - 日本選手権終了時点の選考条件
 - ①日本選手権において8位以内の成績を収め、派遣設定記録を満たした競技者
 - ②日本選手権において3位以内の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
 - ③2016日本グランプリシリーズ、またはゴールデングランプリにおいて日本人1位の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
※ただし、日本選手権に出場することを条件とする。
 - ④選考条件①、②、③に該当しない、強化委員会が推薦する参加標準記録を満たした競技者
 - 日本選手権終了後(2016年6月28日以降)の追加条件
 - ①2016年6月28日以降7月11日までの追加条件
 - 日本選手権で8位以内の成績を収め、派遣設定記録を満たした競技者
 - ・日本選手権で3位以内の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
・2016日本グランプリシリーズ、またはゴールデングランプリにおいて日本人1位の成績を収め、参加標準記録を満たした競技者
※ただし、日本選手権に出場することを条件とする。
 - 強化委員会が推薦する参加標準記録を満たした競技者

②2016年7月12日以降の IAAF invitation による追加条件

- a) ・日本選手権で3位以内の成績を収めた競技者
・2016日本グランプリシリーズ、またはゴールデングランプリにおいて日本人1位の成績を収めた競技者
※ただし、日本選手権に出場することを条件とする。
- b) 強化委員会が推薦する競技者

(5) リレー種目

リレー種目の代表の選考は、個人種目に準じて選考するが、リレーの特性を考慮する。

4. 選考方法

(1) 日本選手権終了時点の選考

- 1) 「内定条件」による選考は、該当者が3名以内の場合に即時内定とする。
ただし、該当者が4名以上の場合は、日本選手権終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で選考し、理事会において決定する。
- 2) 「日本選手権終了時点の選考条件」による選考は、日本選手権終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で選考し、理事会(2016年6月27日予定)において決定する。
- 3) リレー種目については、すでに出場権を獲得している男子4×100mリレーは、理事会において決定する。また、男子4×400mリレー、女子4×100mリレー、女子4×400mリレーについては、理事会において代表候補選手として推薦し、7月11日以降に出場権を得た場合に正式に決定する。

(2) 日本選手権終了後(2016年6月28日以降)の追加条件

- 1) 日本選手権終了後7月11日までの追加条件
選考基準の優先順位上位の項でIAAFの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、追加条件を満たす競技者を、編成方針に基づき代表選手として追加することができる。
- 2) 2016年7月12日以降の IAAF invitation による追加(5000m、10000m以外)
選考基準の優先順位上位の項でIAAFの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、IAAFから Invitation を受け次第、追加条件を満たす競技者を、編成方針に基づき代表選手として追加することができる。

5. 補足

- (1) 参加標準記録及び派遣設定記録の有効期間は、下記の通り。
10000m、混成競技：2015年1月1日～2016年7月11日
その他の種目：2015年5月1日～2016年7月11日
- (2) 本連盟が定める Invitation 追加条件記録の有効期間は、2016年4月1日から7月11日まで。
- (3) 派遣設定記録とは、本連盟が定める、本大会で8位入賞を期待できる世界ランキング12位相当の記録。
- (4) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は国際陸上競技連盟が定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (5) 派遣人数枠及び代表選手は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会が正式決定する。
- (6) 補欠は選考しない。
- (7) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。
- (8) 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は代表を取消すことがある。
- (9) 本大会は、2016年8月12日～8月21日までリオデジャネイロ(ブラジル)で開催される。

以上

第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ）
トラック&フィールド種目参加標準記録・派遣設定記録

1. トラック種目

男子			種目	女子		※Invitation 追加条件記録
派遣 設定記録	参加 標準 記録	Invitation 追加条件記録		派遣 設定記録	参加 標準 記録	
10"01	10"16	※リレー 代表として 選出選手のみ	100m	11"09	11"32	※リレー 代表として 選出選手のみ
20"28	20"50		200m	22"60	23"20	
44"89	45"40		400m	50"59	52"20	
1'43"98	1'46"00	1'46"10	800m	1'58"86	2'01"50	2'01"60
3'32"95	3'36"20	3'37"30	1500m	4'02"15	4'07"00	4'07"50
13"30	13"47	13"55	110mH/ 100mH	12"75	13"00	13"05
48"74	49"40	49"60	400mH	54"66	56"20	56"60
8'14"86	8'30"00	8'31"82	3000mSC	9'26"42	9'45"00	9'48"00

男子		種目	女子	
派遣設定記録	参加標準記録		派遣設定記録	参加標準記録
13'06"63	13'25"00	5000m	15'06"34	15'24"00
27'31"43	28'00"00	10000m	31'23"17	32'15"00

2. フィールド種目・混成競技

男子		種目	女子	
派遣設定記録	参加標準記録		派遣設定記録	参加標準記録
2m31	2m29	走高跳	1m93	1m93
5m70	5m70	棒高跳	4m60	4m50
8m26	8m15	走幅跳	6m84	6m70
17m21	16m85	三段跳	14m48	14m15
20m87	20m50	砲丸投	19m07	17m75
66m53	65m00	円盤投	63m94	61m00
79m11	77m00	ハンマー投	73m39	71m00
84m32	83m00	やり投	63m34	62m00
8311	8100	十種競技／七種競技	6325	6200

3. リレー種目

男子		種目	女子	
参加資格			参加資格	
2015 ワールドリレーズ上位 8ヶ国 + IAAF ランキング上位 8ヶ国		4×100m リレー	2015 ワールドリレーズ上位 8ヶ国 + IAAF ランキング上位 8ヶ国	
2015 ワールドリレーズ上位 8ヶ国 + IAAF ランキング上位 8ヶ国		4×400m リレー	2015 ワールドリレーズ上位 8ヶ国 + IAAF ランキング上位 8ヶ国	

※男子 4×100m リレーは、出場権を獲得済み